

**2003年度【2003年8月1日～2004年7月31日】  
特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）  
事業計画書**

## 2003年度の方針

---

### 【事業の重点項目】

1. NPOの活動基盤強化を意識した事業運営を行います。

NPOの政策提案のキャパシティビルディングの方策と自治体の持つシステムの検討、NPO・市民活動情報を集約・随時更新できるしくみづくり、NPOの財政基盤強化のための市民ファンドづくりにとりくみます。
2. 情報収集・発信機能の拡充

情報センターとして、地域や現場の新しい活動状況を積極的に収集し、タイムリーにメールマガジンや季刊誌、インターネットで発信します。
3. 市民団体間、支援センター間のネットワーク、連携の推進

地域課題を解決するためのNPO間ネットワーク、NPOセクターの力を高めるための支援センター間の連携づくりを進め、それぞれの得意分野を活かした連携事業につとめます。
4. わかりやすい支援メニューの確立

NPOのエンパワーメント、わかりやすい支援メニューづくりを目指して、情報収集・ネットワークから、講座実施、政策提言サポートまで、事業サイクルを意識した事業運営を行います。
5. 中期目標の見直し

2000年に設定した中期目標を、アリスセンターが持つべき企業連携のあり方、支援メニューの開発などを検討し、2004年度以降の中期計画を策定します。

### 【センター運営の重点項目】

1. 会員への情報提供強化

正会員を中心に、センターの運営情報の迅速な提供に努めます。
2. 安定した財源バランスの実現

昨年度のサポート財源拡大キャンペーンの蓄積を元に、更に会員・支援者拡大を目指します。また、講座や書籍の販売など必要とされる層への広報を積極的に実施し、自主財源の拡充を図ります。
3. 労働環境整備

事務局スタッフの就業規則の整備など、NPOの労働環境整備に取り組み、今後のコンサルティングノウハウとして活かします。

## 2003 年度事業一覧

事業項目	事業・プロジェクト	頁
1.まちづくりに関する 政策提言	(1) N P O の政策提案力の開発と N P O の参画を保障する自治体の政策形成システムの提案( N P O アドボカシープロジェクト )( 助成事業 )	3
	(2) N P O スクエアを拠点とした N P O 協働事業	3
	(3) かながわボランティア活動推進基金 21 N P O 検討会への参加	3
2.まちづくりに関する 相談・コンサルティング	(4) 市民活動運営相談・実務相談・ヒアリング対応	3
	(5) 川崎市地球環境保全行動計画推進会議の運営等に関する業務( 受託事業 )	3
	(6) ( 財 ) 港北ニュータウンまちづくり N P O 設立検討業務( 受託事業 )	4
3.まちづくりに関する情報 収集と提供	(7) N P O 団体情報ポータルサイトの開設(「かなび」プロジェクト )( 助成事業 )	4
	(8) ホームページの運営	4
	(9) らびっとにゅうずの発行	4
4.まちづくりに関する 調査研究	(10) 勤労者マルチライフ支援事業( 受託事業 )	4
	(11) 都筑区市民活動支援検討調査( 受託事業 )	5
5.まちづくりに関する 講座・研修等の企画・運営	(12) たあとるセミナーの開催	5
	(13) N P O 実務講座の開催	5
	(14) 専門家向け N P O 基礎講座の開催	5
	(15) 協働コーディネーター養成講座( 仮 ) の開催( 受託事業 )	5
	(16) 「ボランティアグループマネジメント講座」の企画運営( 受託事業 )	5
	(17) 生活クラブ生協まちづくりアクション研修等( 受託事業 )	5
6.まちづくりに関する 資料等の発行	(18) 「たあとる通信」の発行	6
	(19) 「ウサギもカメもよくわかる N P O 実務テキスト」発行	6
7.まちづくりに関する 講師等の派遣	(20) 講師等の派遣	6
8.市民団体等に対する 支援・助成	(21) N P O 法人神奈川子ども未来ファンド事務局	6
	(22) かながわ N P O 法研究会事務局	6

## 各事業の内容

### 1. まちづくりに関する政策提言

#### (1) NPOの政策提案力の開発とNPOの参画を保障する自治体の政策形成システムの提案(NPOアドボカシープロジェクト)

トヨタ財団からの助成事業

市民活動センター神戸、せんだい・みやぎNPOセンターとの合同プロジェクト。アリスセンターでは、神奈川県内で個々の地域課題に関する政策提案に取り組むNPOにヒアリングを行い、NPOの政策提案力の構成要素や課題についての事例検証を行います。同時に、政策提案力としてどのような技能や能力がNPOに求められているのかを探ります。

事例検証の結果は、たあとる通信やらびっとにゆうずで随時報告するとともに、報告会等の意見交換の場を設けます。

#### (2) NPOスクエアを拠点としたNPO協働事業

NPOスクエアに入居している団体間を中心に協働事業を展開します。さらに企業との連携を模索します。

#### (3) かながわボランティア活動推進基金 21 NPO検討会への参加

かながわボランティア活動推進基金 21 事業のあり方や、県とNPOの協働のあり方についてNPOで協議し、県や基金 21 審査会・幹事会に対して提案する「基金 21 NPO検討会」に参加します。

### 2. まちづくりに関する相談・コンサルティング

#### (4) 市民活動運営相談・実務相談・ヒアリング対応

1年を通じて記録した相談事例の分析を行い、より効果的な相談対応のための基礎データとします。また、専門家の協力を得て、アリスセンターと専門家の共同個別相談を実施し、NPO経営に関する課題とその対応策を検討するとともに、コンサルティングノウハウを蓄積します。

#### (5) 川崎市地球環境保全行動計画推進会議の運営等に関する業務

川崎市よりの受託事業

川崎市の地球環境保全行動計画を推進するために設置されている「川崎市地球環境保全行動計画推進会議」(市民部会、事業者部会、学校部会、行政部会で構成)の運営に関して必要な業務と、2004年3月開催予定の地球環境フォーラムの企画・運営支援を行います。特に2003年度は、行動計画の改定が行われることもあり、行動計画の周知や、実践活動の浸透に力を入れる予定です。

## **(6) 港北ニュータウンまちづくりNPO設立検討業務(受託事業)**

(株)港北都市開発センターからの受託事業

港北ニュータウンのまちづくりを支援するNPO法人の設立について、コンサルティング業務を実施します。

### **3. まちづくりに関する情報収集と提供**

## **(7) NPO団体情報ポータルサイトの開設(「かなび」プロジェクト)**

今年度は地球環境基金の助成を受けて、環境関連団体を中心にポータルサイトを開設します。また市民活動支援を行っている支援センターの利用促進を図り、地域での市民活動支援に役立つサイトを考えています。さらに次年度は環境以外の団体へのアンケートも行うポータルサイトの充実を図ります。

## **(8) ホームページの運営**

月2回発行のらびっとにゆうずとイベント掲載申し込みにあわせて、ホームページの更新を行います。また「かなびプロジェクト」で立ち上げる「かなびサイト」との調整を図ります。

## **(9) 「らびっとにゆうず」の発行**

毎月5日、20日に発行します。(年間22回発行)

### **1) 県内の今の動きをつたえる「トピックス」の充実**

NPOアドボカシープロジェクトの調査成果を生かし、さまざまな団体が取り組んでいる活動取材し、地域の課題やNPOの政策提案をめぐる課題などをあわせて紹介します。

### **2) 情報の積極収集・発信**

アリスセンターに寄せられる情報だけでなく、市民団体テーマグループの中で流通するイベント情報・活動情報を捉えて、積極的に紹介していきます。

### **3) 配信先の拡大**

配信先の拡大は、情報元の拡大につながります。アリスセンターが行う各種広報をつうじて、らびっとにゆうずメルマガが無料配信をアピールします。

### **4. まちづくりに関する調査研究**

## **(10) 勤労者マルチライフ支援事業(受託事業)**

勤労者リフレッシュ事業振興財団からの受託事業。地域の市民活動情報を収集し、勤労者が関心のある社会活動に参加できるよう具体的な事例を提供する事業を行います。2003年度は勤労者による実行委員会「ココデ80」をたちあげ、さまざまな市民活動が体験できる場を提供します。特に川井緑地(旭区)の不法投棄対策について神奈川県経営者協会と協力して、地域で課題に取り組むNPOと勤労者との連携の場を提供します。

## **(11) 都筑区市民活動支援検討調査**

都筑区よりの受託事業

都筑区における市民活動支援施策や、都筑区版市民活動支援センターについて検討するためのアンケート調査、ヒアリング調査など、基礎調査を実施します。

## **5. まちづくりに関する講座・研修等の企画・運営**

### **(12) たあとるセミナーの開催**

「たあとる通信」の特集テーマを掘り下げて解説する「たあとるセミナー」を今年も開催します。アリスセンターのもつ資源を可視化し、アリスセンターの更なる活用につなぎます。

### **(13) NPO実務講座の開催**

昨年度発行した「ウサギもカメもよくわかるNPOの実務テキストシリーズ」を活用し、NPOに関して見識の深い、税理士・公認会計士・社会保健労務士・中小企業診断士・行政書士などの専門家の協力を得て、会計・税務・労務など、NPOの実務講座を今年度も開催します。

### **(14) 専門家向けNPO基礎講座の開催**

専門家がNPOに対して実務や経営ノウハウの支援を行うためにNPOの実状を知る専門家が揃える必要があります。今年度の基礎講座は、県内の他エリアでの開催をめざします。

### **(15) 協働コーディネイター養成講座(仮)の開催(地球環境市民大学校研修)**

地球環境基金からの受託事業

地域課題を解決するために、多様な資源、主体をつなぎ必要な連携を創り出すための協働コーディネイターを育成する講座を開催します。

### **(16) 「ボランティアグループマネジメント講座」の企画運営**

横浜市社会福祉協議会からの受託事業。

地域に密着して活動を行うボランティアグループが、高齢化や担い手不足で活動が続けられないケースもでています。地域に必要な機能を継続させるために必要な担い手獲得(育成)、活動資金調達、会計実務や他団体との連携などを学ぶ講座(全6回)を企画運営します。

### **(17) 生活クラブ生協まちづくりアクション研修等**

生活クラブ生協よりの受託事業

生活クラブ生協の組合員が中心となって実施する「まちづくりアクション」(地域ごとのまちの課題の発見と解決の実践活動)において、コーディネーターとなるメンバーを対象に、組合員の意見集約方法、地域課題の整理としぼり込み方法、フォーラムや会議の進め方等の研修や地域別コンサルティングを行います。

## 6．まちづくりに関する資料等の発行

### (18)「たあとる通信」の発行

年4回発行

- 1) 今後も多角的な視点から一つのテーマを掘り下げ、政策提案を行います。
- 2) 「注目の動き」を充実させます。

県内のホットな動きを紹介する「注目の動き」コーナーは、らびっとにゆうずの「とびっくす」と連動させて、「とびっくす」では伝えきれない情報を掘り下げて提供します。

### (19)「ウサギもカメもよくわかるNPO実務テキスト」発行

NPOに関して見識の深い専門家の協力を得て、NPOの事業実施・経営を応援するNPO実務テキストシリーズを今年度も発行します。またテキスト発行に連動して、講座の開催も行います。

## 7．まちづくりに関する講師等の派遣

### (20) 講師等の派遣

アリスセンターが取り組んでいることに関わる多様なテーマで、理事・スタッフ等を、市民団体、行政、企業等に、講師や委員として派遣します。

## 8．市民団体等に対する支援・助成

### (21) 特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド事務局支援

神奈川子ども未来ファンドは、2003年4月に法人格を取得しました。アリスセンターは、引き続き特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンドの事務局支援を行い、NPOを支える市民ファンドのモデルケースとして、ファンドレイズのしくみづくり等に取り組みます。

### (22) かながわNPO研究会事務局

2002年から引き続き、公益法人制度改革の動きを注視し、必要な情報提供や学習の場をつくります。また、県議との意見交換など政策提言の素地づくりにもとりくむ予定です。